

2023年度（4月入学）

学生募集要項

大学院総合理工学研究科【農学専攻】
(修士課程)

[南信州・飯田サテライトキャンパス]

特別選抜

ランドスケープ・プランニング・プログラム

※新型コロナウイルス感染症の影響により本要項の記載内容を変更せざるを得ない状況となった場合は、農学部ホームページ(<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/>)等でお知らせしますので、必ず最新の情報を確認してください。



信州大学
SHINSHU UNIVERSITY

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

信州大学大学院

信州大学大学院は、以下のような能力や意欲を備えた人たちを積極的に受け入れます。

- ・幅広い教養と専攻する分野の専門知識を持ち、さらに高度な専門的知識・専門応用能力を修得したい人
- ・知的好奇心が旺盛で、専門的課題や地域社会の抱える課題に主体的に取り組む人
- ・深い知性、論理的な思考力、豊かな人間性を備え、様々な分野でリーダーシップを発揮し、活躍したい人
- ・社会・環境・国際問題に関心を持ち、創造力を活かし、グローバルに活躍したい人
- ・職業経験から獲得した知識・技能を高度化、深化させたい人

総合理工学研究科

【求める学生像】

総合理工学研究科では、総合理工学研究科の基本理念・教育目標に基づき、次のような能力や意欲を備えた人を積極的に受け入れます。

1. 大学等において能動的に学び、十分な基礎学力と緻密な思考力を身に付けている人
2. 科学・技術の基礎的あるいは応用的研究に高い意欲をもって取り組む人
3. 世界をリードする先進的科学・技術を担う研究者、あるいは複雑・高度な諸課題に専門性を持って貢献できる高度専門職業人を目指す人

【入学者選抜の基本方針】

各専攻の学問分野の特徴に基づき、専門分野の基礎学力や思考力、研究への意欲を適正に評価して入学者選抜試験を実施します。

農学専攻

【求める学生像】

農学専攻では、総合理工学研究科および農学専攻の基本理念・教育目標に基づき、次のような意欲を持った学生を求めています。

1. 自然と人が共生する持続的発展可能な社会の創造に貢献できる高度専門職業人を志す人
2. 農学分野の幅広い基礎学力を有する人
3. 生命現象、食と健康、食料生産、持続的農林業、森林と田園環境の保全等に関わる今日的課題の解決のために、先端生命科学、食品生命科学、生物資源科学および環境共生学の各専門分野での研究に高い意欲をもって取り組む人

【入学者選抜の基本方針】

上記の素養を持つ学生を選抜するために、入学者選抜では、志望する分野の基礎学力（求める学生像 2）及び研究への意欲（求める学生像 1, 3）を口述試験及び出願書類の審査により、総合的に評価します。

ランドスケープ・プランニング・プログラム開設の背景及び目的

大学院総合理工学研究科農学専攻では、近年のグローバル化に対応し、自然環境と社会環境の調和を総合的に捉えるランドスケープ・デザインを探求する教育研究領域の創出を目的とし、さらにリニア時代に向けた新たな地域づくり（国土利用、環境政策、地域づくり・人づくり等）に寄与すべく、南信州・飯田産業センターとの連携により、ランドスケープ・プランニング・プログラムを南信州・飯田サテライトキャンパス（エス・バード）に設置することとなりました。

このプログラムにおいては、地域の持つ自然の特徴及び農林業を始めとする各種産業、インフラ等の土地機能面の分析を行い、それを踏まえた適正な土地や空間の利用計画の立案ができる専門家を育成します。さらに、近年の気候変動に伴う自然災害を軽減する土地利用計画のみならず、平常時の景観的な価値や自然の持つ観光や健康増進、生物多様性の保全からなる複合的な価値を高めるグリーンインフラ等の計画提案に貢献することが出来る人材育成を目的とします。

※ランドスケープ・デザインとは

- ・ランドスケープ・デザインとは、地域環境の潜在能力を生かしてその地域でなければなしえない環境を保全・創出するデザイン手法で、人が基盤を造りその後を自然が時間をかけて創ることにより完成度の高い都市、集落、農地、樹林地、河川、道路、土木構造物、建築群、街並みなどの外部空間を総合的に計画・設計することを指します。そうした職能をランドスケープ・アーキテクトといいます。
- ・本プログラムでは、地域の自然環境の総合分析、地形改変に伴い自然環境や景観に負荷を与えにくい造成・排水技術、それを踏まえた適正な土地利用計画の立案と空間デザイン、これらを的確に伝えるプレゼンテーション技術、こうした一連のデザインプロセスを経て世界に通用する一流のランドスケープ・アーキテクトを育成します。

<信州大学南信州・飯田サテライトキャンパスについて>

長野県飯田市の「産業振興と人材育成の拠点 エス・バード」内にある、信州大学のサテライトキャンパスです。

入学後は、この南信州・飯田サテライトキャンパスでランドスケープ・デザインを学ぶこととなります。

（注意）農学専攻の入試事務室がある信州大学農学部（伊那キャンパス）とは所在地が異なります。

なお、本プログラムの入試は伊那キャンパスで行います。本募集要項を熟読し、間違えないように注意してください。

・「産業振興と人材育成の拠点 エス・バード」については、ホームページ「<http://www.isilip.com/>」をご覧ください。

提出書類一覧

記入方法を「3. 入学資格審査」及び「4. 出願手続」で確認し、必要な書類を提出してください。

下表の★印のついた書類は、信州大学農学部ホームページ（入試情報／修士課程入試情報）からダウンロードすることができます。

信州大学農学部ホームページ

(<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/agriculture.php>)

○ 入学資格審査

※ 入学資格審査が必要な方は、「2. 出願資格」の(9)～(13)により出願する方です。

提出書類 (★印：所定の様式あり)	記入方法 参照先
★ a 入学資格審査出願調書	3. 入学資格審査 (p. 2)
b 最終学校等の成績証明書	
c 最終学校の卒業（又は修了）証明書	
d 返信用封筒（入学資格審査結果送付用）：長形3号 《返信先住所・氏名記入，244円切手貼付》	

○ 出願書類

●：全員提出必要，▲：該当者のみ提出必要

提出書類 (★印：所定の様式あり)	特別 選抜	記入方法 参照先
★ ① 入学志願票・受験票	●	4. 出願手続 (p. 3)
★ ② 履歴書 ※ 信州大学農学部を卒業見込みの方は不要	▲	
③ 成績証明書 ※ 信州大学農学部を卒業した方及び卒業見込みの方は不要	▲	
④ 卒業（見込）証明書又は修了（見込）証明書 ※ 信州大学農学部を卒業した方及び卒業見込みの方は不要	▲	
★ ⑤ 入学検定料納付確認書（A票）	●	
⑥ ポートフォリオ	●	
⑦ 専攻研究（卒業論文・研究）の概要 ★ ※卒業時に卒業論文を作成していない方，卒業研究を行っていない方は不要	▲	
★ ⑧ 研究計画（修士制作）の概要	●	
⑨ 返信用封筒（受験票送付用）：長形3号 《返信先住所・氏名記入，84円切手貼付》	●	
★ ⑩ 出願用封筒ラベル ※ 持参により提出する場合は不要	▲	
⑪ 「住民票の写し」又は「パスポート」のコピー 《日本国籍を有しない方》	▲	

1. 募集人員等

専攻	プログラム名	募集人員	標準修業年限
農学専攻	ランドスケープ・プランニング・プログラム	3人	2年

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方とします。

- (1) 大学（修業年限4年以上）を卒業した方又は2023年3月までに卒業見込みの方
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された方又は2023年3月までに授与される見込みの方
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した方又は2023年3月までに修了見込みの方
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方又は2023年3月までに修了見込みの方
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は2023年3月までに修了見込みの方
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された方又は2023年3月までに授与される見込みの方
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方又は2023年3月までに修了見込みの方
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した方であって、本研究科において教育を受けるにふさわしい学力があると認めた方
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた方
- (11) 外国において学校教育における15年の課程を修了した方又は2023年3月までに修了する見込みの方であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めた方
- (12) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した方又は2023年3月までに修了する見込みの方であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めた方
- (13) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了

したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は 2023 年 3 月までに修了する見込みの方であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めた方

※ (8) により出願する方は、事前に入試事務室へ提出書類について確認をしてください。

※ (10) の審査を要する方は、「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者、その他の教育施設の修了者等で、2023 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する方」です。

3. 入学資格審査

「2. 出願資格」の (9) ～ (13) により出願する方は、あらかじめ次に定める個別の入学資格審査が必要となります。(11) ～ (13) により出願する方は、申請前に入試事務室へ提出書類について確認してください。

下表の★印のついた書類は、信州大学農学部ホームページ（入試情報／修士課程入試情報）からダウンロードすることができます。

信州大学農学部ホームページ

(<https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/agriculture.php>)

(1) 入学資格審査申請時に提出する書類（★印：所定の様式あり）

	提出書類等	摘要
1	★ 入学資格審査出願調書	<p>所定の様式に必要な事項を記入してください。</p> <p>なお、現在までの学習歴、活動歴、実務経験歴等について具体的に自由形式で記述したものを提出してください。関連する著書、学術論文、学術講演、特許、報告書、証明書等がある場合は証明できる書類のコピーを添付してください。</p>
2	最終学校等の成績証明書	<p>最終学校等の学校長が作成し、厳封したものを提出してください。</p> <p>※ 最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成した原本を提出してください。また、大学学部に在学していた経験のある方は当該大学在学時の成績証明書(学長又は学部長が作成した原本)を併せて提出してください。</p> <p>※ 一度しか発行されない証明書(出身学校が修了証書や成績通知書等を修了時に一度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合や、資格証明書など)についてコピーを提出する場合は、出身学校や大使館等の公的機関で原本(オリジナル)証明を受けたものを提出すること。</p> <p>※ 提出する証明書が、英語(又は日本語)以外の言語で記載されている場合は、出身学校や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた「英語訳(又は日本語訳)- 翻訳証明付のもの」を併せて提出すること。</p>
3	最終学校の卒業(修了)証明書	<p>最終学校の学校長が作成したものを提出してください。</p> <p>※ 最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学</p>

		<p>校長又は教育施設長が作成した原本を提出してください。</p> <p>※ 一度しか発行されない証明書(出身学校が修了証書や成績通知書等を修了時に一度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合や、資格証明書など)についてコピーを提出する場合は、出身学校や大使館等の公的機関で原本(オリジナル)証明を受けたものを提出すること。</p> <p>※ 提出する証明書が、英語(又は日本語)以外の言語で記載されている場合は、出身学校や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた「英語訳(又は日本語訳)- 翻訳証明付のもの」を併せて提出すること。</p>
4	返信用封筒	市販の封筒〔長形 3 号(12 cm×23.5 cm)〕に郵便番号、住所(受信場所)、氏名を明記し、244 円分(特定記録料金含む)の切手を貼ってください。

(2) 入学資格審査申請の受付期間等

2022 年 9 月 26 日 (月) から 9 月 30 日 (金) まで (締切日の 17 時までに必着)

- ① 持参による受付は、8 時 30 分から 17 時までとします。
- ② 郵送による場合は「簡易書留郵便」により送付してください。角形 2 号封筒 (24 cm×33.2 cm) を用いて、封筒の表に「大学院入学資格審査申請書類在中」と朱書きしてください。
- ③ 提出先：信州大学大学院総合理工学研究科【農学専攻】入試事務室
〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304 TEL：0265-77-1310

(3) 提出書類に関する面接等

入学資格審査にあたっては、個別に関係書類の提出を求め、面接を実施する場合があります。

(4) 入学資格審査の結果通知

申請された方には 2022 年 10 月 21 日 (金) までに郵送します。

4. 出願手続

出願にあたっては、指導を希望する教員とあらかじめ研究内容や出願書類等について相談してください。ランドスケープ・プランニング・プログラムの研究指導ができる教員は、次のとおりです。

研究指導ができる教員	連絡先メールアドレス
小川 総一郎	soichiro@shinshu-u.ac.jp

外国人留学生の方は、P11 の「13. その他」の「(1)安全保障輸出管理について (外国人留学生の方へ)」も併せて確認してください。

(1) 出願期間

2022 年 10 月 24 日 (月) から 10 月 28 日 (金) まで (締切日の 17 時までに必着)

(2) 出願方法等

- ① 出願書類について

出願に必要な書類は、「(3) 出願書類等」で確認し、取り揃えてください。

所定の様式がある書類は、信州大学農学部ホームページ（入試情報／修士課程入試情報）からダウンロードし、パソコンに保存してください。

(<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/agriculture.php>)

ダウンロードした各書類を、A4 サイズの用紙（両面無地（白）のコピー用紙）に印刷し、必要事項を記入してください。

② 入学検定料の支払い

検 定 料：30,000 円（※入学検定料の他に、別途必要な支払手数料は志願者負担となります。）

支払期間：2022 年 10 月 17 日（月）9 時～2022 年 10 月 28 日（金）17 時

支払方法：1. 入学検定料 30,000 円を所定様式の振込依頼書（C 票）を使用して、支払期間内に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。

（注）・郵便局（ゆうちょ銀行）からの振込みはできません。

・ATM（現金自動預払機）、携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。

2. 振込み後、納付確認書（A 票）及び領収書（B 票）を受け取り、A 票、B 票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し、A 票を提出してください。

また、「取扱金融機関収納印」欄に、2022 年 10 月 28 日（金）（出願期間最終日）までの収納印があるものに限り有効となりますので、特に出願期間最終日に振り込まれる場合は、金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ行ってください。

3. 出願期間最終日に持参により提出する方で、金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みができなかった方に限り、現金による納付を受け付けます。

③ 出願書類等の提出

持参による受付は、8 時 30 分から 17 時までとします。

郵送による場合は、「出願用封筒ラベル」（所定様式）を市販の角形 2 号の封筒に貼付し、出願書類一式を入れて「簡易書留郵便」により送付してください。

(3) 出願書類等

入学志願者は、次の書類等を取り揃えて出願期間内に提出してください。

下表の★印のついた書類は、信州大学農学部ホームページ（入試情報／修士課程入試情報）からダウンロードすることができます。

信州大学農学部ホームページ

(<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/agriculture.php>)

	出願書類等	摘要
1	★入学志願票・受験票	所定の様式に必要な事項を記入してください。 出願前 3 か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、背景なしの写真（縦 4 cm×横 3 cm、白黒・カラーは問いません。）を指定欄に貼って

		ださい。
2	★履歴書	<p>所定の様式に必要な事項を記入してください。</p> <p>※ 信州大学農学部を卒業見込みの方は不要です。</p>
3	成績証明書	<p>出身大学等の学長又は学部長（大学以外は出身学校長）が作成し、厳封したものを提出してください。</p> <p>※ 信州大学農学部を卒業した方及び卒業見込みの方，入学資格審査を受けた方は不要です。</p> <p>※ 一度しか発行されない証明書（出身学校が修了証書や成績通知書等を修了時に一度発行するだけで，以降証明書を発行していない場合や，資格証明書など）についてコピーを提出する場合は，出身学校や大使館等の公的機関で原本（オリジナル）証明を受けたものを提出すること。</p> <p>※ 提出する証明書が，英語（又は日本語）以外の言語で記載されている場合は，出身学校や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた「英語訳（又は日本語訳）－翻訳証明付のもの」を併せて提出すること。</p>
4	卒業（見込）証明書 又は 修了（見込）証明書	<p>出身大学等の学長又は学部長（大学以外は出身学校長）が作成したものを提出してください。</p> <p>※ 信州大学農学部を卒業した方及び卒業見込みの方，入学資格審査を受けた方は不要です。</p> <p>※ 一度しか発行されない証明書（出身学校が修了証書や成績通知書等を修了時に一度発行するだけで，以降証明書を発行していない場合や，資格証明書など）についてコピーを提出する場合は，出身学校や大使館等の公的機関で原本（オリジナル）証明を受けたものを提出すること。</p> <p>※ 提出する証明書が，英語（又は日本語）以外の言語で記載されている場合は，出身学校や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた「英語訳（又は日本語訳）－翻訳証明付のもの」を併せて提出すること。</p>
5	★入学検定料納付 確認書（A票）	<p>「4. 出願手続 （2）出願方法等 ② 入学検定料の支払い」に従って入学検定料を振込んだ後，入学検定料納付確認書（A票）を提出してください。</p> <p>※ 「取扱金融機関収納印」欄に，2022年10月28日（金）（出願期間最終日）までの収納印があるものに限り有効となります。特に出願期間最終日に振り込まれる場合は，金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ行ってください。</p> <p>※ 出願期間最終日に持参により提出する方で，金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みができなかった方に限り，現金による納付を受け付けます。</p>

6	ポートフォリオ	<p>これまでの研究成果や作品及び入学後の抱負などをまとめたもの（A4サイズ指定、縦・横使い自由、書式なし、枚数制限なし。必ず受験者本人がレイアウトし1冊に製本してください）を1部提出してください。</p> <p>成果だけでなくデザインプロセスも重視します。</p>
7	★専攻研究（卒業論文・研究）の概要	<p>所定の様式を用いて、作成したものを提出してください。用紙が不足する場合、2ページ目をコピーして追加できます。ただし、最大5ページとします。</p> <p>※ 卒業論文を作成していない方、卒業研究を行っていない方は不要です。</p> <p>卒業見込みの方にあつては、卒業論文・卒業研究が課されない場合は、不要です。卒業のため、卒業論文・研究を作成・実施している場合は、提出してください。</p>
8	★研究計画（修士制作）の概要（※）	<p>所定の様式に必要事項を記入してください。用紙が不足する場合、2ページ目をコピーして追加できます。ただし、最大5ページとします</p> <p>概要欄には、現時点での修士制作（※）の背景と目的、目指すべきゴール、デザインプロセス、成果イメージなどをできるだけ具体的に図表を交えて記述してください。</p> <p>※ 修了時に修士研究として制作いただくものとなります。</p>
9	返信用封筒 （受験票送付用）	<p>市販の封筒〔長形3号封筒（12cm×23.5cm）〕に入学志願者の郵便番号、住所（受信場所）、氏名を明記し、84円分の切手を貼ってください。</p>
10	★出願用封筒ラベル	<p>所定の様式に必要事項を記入してください。</p> <p>※ 持参により手続する方は不要です。</p>
11	「住民票の写し」 又は 「パスポート」のコピー 《日本国籍を有しない方》	<p>日本国籍を有しない方は、在留資格確認のため、「住民票の写し」（居住している市区町村長が発行するもの）を提出してください。短期滞在者や外国居住者など、住民登録をしていない方は、「パスポート」のコピー（氏名、国籍、生年月日、性別が記載された部分及び日本国査証の部分）を提出してください。</p>
12	その他	<p>（ア）本学以外の大学に在籍している国費外国人留学生の方は、大学の発行する国費外国人留学生証明書を提出してください。</p> <p>（イ）「2. 出願資格」の（2）により出願する方で、学士の学位を授与された方は学士の学位授与証明書（大学改革支援・学位授与機構（旧大学評価・学位授与機構を含む）が発行したものを）、学士の学位を授与される見込みの方は、学士の学位授与申請予定証明書（在籍学校長が発行したものを）、又は学位授与申請受理証明書（大学改革支援・学位授与機構が発行したものを）を添付してください。</p>

(4) 出願書類提出先

信州大学大学院総合理工学研究科【農学専攻】入試事務室

〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304 TEL 0265-77-1310

(5) 出願に際しての注意事項

- ① 出願書類等に不備があるものは、受理しません。
- ② 入学志願票の『希望指導教員名』欄は、以下のように記入してください。
指導を希望する教員と出願前に必ず連絡をとり、希望研究分野の適合性等について十分な打ち合わせをしたうえで、希望指導教員名を入力してください。
- ③ 研究科所定の様式に記入の際は、パソコンを使用しても構いません。
ただし、自筆での記入を指定された欄は、必ず手書きで記入してください。
- ④ 出願手続後の書類の変更は認めません。
- ⑤ 受理した出願書類は、どのような理由があってもお返しできません。
- ⑥ 納入済みの検定料は、出願書類を受理した後はお返しできません。
なお、検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合は、本人の請求により納入された検定料（二重に振り込んだ場合は重複して納入された分）の返還が可能です。返還手続については、本学のホームページ（入試情報ポータル／入学検定料返還手続）をご覧ください。
(https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return/index.html)
- ⑦ 出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学許可を取り消します。
- ⑧ 出願後、「本人受信場所（現住所）」に変更があった場合は、直ちに「(4)出願書類提出先」に届け出てください。
- ⑨ 官公庁、会社等に在職している方については、在職が就学の支障とにならないかどうかを審査のうえ、入学を許可します。

(6) 受験票の発行

受験番号確定後、返信用封筒（受験票送付用）に受験者心得とともに送付いたします。

※受験者心得の注意事項を印刷・熟読のうえ、試験当日に必ず持参してください。

なお、受験者心得は、本学のホームページ（<https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/agriculture.php>）にも掲載いたします。

※受験票が試験日の1週間前になっても届かない場合は、速やかに農学部入試事務室に問い合わせください。

5. 入学者選抜方法及び期日

(1) 選抜方法

出願書類の審査及び口述試験の結果を総合して判定します。

(2) 選抜期日及び時刻

期 日	集合時刻	試験科目	開始時刻
2022年11月21日(月)	12時45分	口述試験	13時00分

※受験の際は、受験票を必ず持参してください。

(3) 口述試験の内容

内 容	志望動機，ポートフォリオ，専攻研究(卒業論文・研究)の概要，入学後の研究計画(修士制作)に関するプレゼンテーションと質疑応答を行います。
試験時間	プレゼンテーションの時間は13分，その後の質疑応答の時間は7分，計20分です。
プレゼンテーションの方法	パソコンとプロジェクターを用いてプレゼンテーションを行ってください。プロジェクターは大学で用意します。パソコンは持参してください。
評価基準	プレゼンテーションの内容，専門分野に関する知識，研究に対する意欲，探究心

6. 試験場

信州大学農学部（大学院総合理工学研究科【農学専攻】）

〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304

交通 ① 中央道高速バス（新宿，名古屋，長野発等）

「中央道伊那インター」又は「伊那インター前」下車 徒歩12-15分。

② J R 飯田線伊那市駅下車，伊那バスターミナル（停留所名「伊那営業所」）から西箕輪線乗車(17分)，「大学入口」下車 徒歩5分。

路線バスは本数が少ないので注意してください。

伊那バスホームページ <https://www.ibgr.jp/>

※試験は，信州大学農学部（伊那キャンパス）で実施しますので，間違えないよう，注意してください。

7. 合格者の発表

2022年12月1日（木）10時

合格者には合格通知書を送付し公式発表とします。また，信州大学大学院総合理工学研究科ホームページにも合格者受験番号を掲載します。

なお，電話や電子メール等による合否の問い合わせには，応じられません。

信州大学大学院総合理工学研究科 Web サイト：

<https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/>

8. 入学確約書の提出

選抜試験の合格者は，2022年12月14日（水）までに，「入学確約書」を提出してください。「入学確約書」を提出しない方は，本研究科に入学の意志がないものとして扱います。

9. 入学手続及び納付金

合格者は、入学手続期間内に入学料を納入するとともに総合理工学研究科【農学専攻】入試事務室へ必要な書類を提出してください。

(1) 入学手続期間

2023年3月1日（水）から3月7日（火）まで（締切日の17時までに必着）

※ 入学手続の受付時間は、8時30分から17時までとします。

(2) 入学手続場所

信州大学大学院総合理工学研究科【農学専攻】入試事務室

〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304 TEL(0265)77-1310

(3) 納付金の納入等

① 納付金（入学料・授業料）の額

入学料 282,000円

授業料（前・後期）各267,900円〔年額535,800円〕

※金額は2022年4月現在の額です。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については、入学手続書類送付時に通知します。

② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度があります。希望される方は、入学手続書類送付時に同封される入学料免除、授業料免除等に関する書類をよく読んで願い出てください。

(4) 入学手続にあたっての注意事項

① 入学手続書類を受領したら、期間内になるべく早く入学手続を行ってください。

② 入学手続締切日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

③ 合格者が本学の定める入学資格を満たさなかった場合は、入学できません。

(5) 在留資格について

入学した時点において在留資格が「留学」以外の方は、特別な事情がない限り、入学後すみやかに在留資格を「留学」に変更してください。

10. 奨学金

日本学生支援機構から奨学金の貸与を希望する方は、選考のうえ、奨学生（予約採用も含みます。）に採用されます。

11. 障害等のある方の事前相談

この募集要項により本研究科に入学を志願する方で、障害等（別表参照）のために、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、希望指導教員の確認を得て事前相談申込書を提出してください。なお、障害等の内容がわかる書類（障害者手帳の写し、医師の診断書等）を提出していただく場合もあります。

重度の障害がある方は、できる限り早い時期に相談してください。

事前相談がない場合には、入学後の配慮がすぐに行えない場合がありますので、修学上配慮が必要な方は必ず事前相談を行ってください。

詳しくは、本学ホームページ（入試情報ポータル／障害等のある方の事前相談）をご覧ください。

(https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/consultation/index.html)

※ 事前相談申込書は、本学のホームページ（入試情報ポータル／障害等のある方の事前相談）からダウンロードいただけます。

※ 日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの調整が必要となる場合がありますので、事前に相談してください。

事前相談は障害等のある志願者に本学の現状をあらかじめ知っていただき、受験および修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのもので、障害等のある方の受験や修学を制限するものではありません。

<別表>

区分	障害の程度
視覚障害	両眼の矯正視力がおおむね 0.3 未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障害	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
発達障害	自閉スペクトラム症（自閉性障害・アスペルガー障害・広汎性発達障害）、限局性学習症（学習障害）、注意欠如多動症（注意欠陥多動性障害）のため配慮を必要とするもの
病弱	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
その他	上記以外で、受験上及び修学上配慮を必要とする程度のもの

(1) 提出期限 2022 年 10 月 11 日(火)まで

(2) 提出先

信州大学大学院総合理工学研究科【農学専攻】入試事務室

〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304 TEL(0265)77-1310

(3) 提出期限後の不慮の事故等による場合の配慮

提出期限後に不慮の事故等により配慮が必要となった場合は、その際にご相談ください。

12. 修了の認定及び学位の授与

本研究科修士課程に2年以上在学し、所定科目から30単位以上を修得し、かつ、特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格した方に、修士（農学）の学位が授与されます。

特定の課題についての研究の成果を提出する場合は、作品のほか、特定課題研究成果報告書、作品のデータ資料を提出していただきます。

13. その他

(1) 安全保障輸出管理について（外国人留学生の方へ）

信州大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人信州大学 安全保障輸出管理規程」を定めて、貨物の輸出、技術の提供、人材交流の観点から外国人留学生の受入れに際し、厳格な審査を行っています。外国人留学生の方は、本学に出願する前に、希望する指導教員と十分な打合せを行い、以下の事柄についてあらかじめご了解ください。

- ・規制されている事項に該当する場合、入学後、希望する教育が受けられない場合や研究活動に制限がかかる場合があります。
- ・法律の改正などで規制の強化が行われると、それまでの研究が継続できなくなる場合があります。

【参考】「国立大学法人信州大学安全保障輸出管理規程」

<https://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/regulations/act/frame/frame110000169.htm>

(2) 入学試験に関して不明な点がある場合は、総合理工学研究科【農学専攻】入試事務室へお問い合わせください。

(3) 入学後のキャンパスは、信州大学南信州・飯田サテライトキャンパスになります。

信州大学南信州・飯田サテライトキャンパス（エス・バード）

〒395-0001 飯田市座光寺 3349-1

総合理工学研究科は、下記の専攻から構成されています。

専攻名	お問合せ先
理学専攻	〒390-8621 松本市旭 3-1-1 信州大学理学部内 信州大学大学院総合理工学研究科入試事務室 TEL：0263-37-2424
工学専攻	〒380-8553 長野市若里 4-17-1 信州大学工学部内 信州大学大学院総合理工学研究科入試事務室 TEL：026-269-5055
繊維学専攻	〒386-8567 上田市常田 3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院総合理工学研究科入試事務室 TEL：0268-21-5304
農学専攻	〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304 信州大学農学部内 信州大学大学院総合理工学研究科入試事務室 TEL：0265-77-1310
生命医工学専攻	〒390-8621 松本市旭 3-1-1 信州大学学務部学務課内 信州大学大学院総合理工学研究科入試事務室 TEL：0263-37-2863

※ この募集要項は、農学専攻ランドスケープ・プランニング・プログラムについて記載しています。
他の専攻、農学専攻における他の選抜については、表中の「お問合せ先」にお問い合わせください。

《個人情報利用について》

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか次の目的のために利用します。

- (1) 入学手続
- (2) 学籍管理
- (3) 学習指導
- (4) 学生支援関係業務
- (5) 安全保障輸出管理手続（外国人留学生の方）
- (6) 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

信州大学大学院総合理工学研究科【農学専攻】(伊那キャンパス)へのアクセス

交通のご案内

■ 高速バス利用

東京方面から	新宿西口 高速バスターミナル	飯田線	中央道伊那インター	徒歩12分
		伊那線	伊那インター前	
名古屋方面から	名鉄バスセンター	箕輪線		
		伊那・箕輪線		徒歩15分
大阪方面から	阪急3番街 バスターミナル	伊那・駒ヶ根・飯田線		
横浜方面から	横浜駅東口 バスターミナル		中央道伊那インター	

■ JR利用

JR飯田線	JR伊那市駅	伊那バスターミナル	伊那営業所	大学入口	徒歩2分	徒歩5分
					バスで17分	タクシー約10分
					(タクシー利用の場合はJR伊那北駅でもよい)	

■ 木曾より タクシー利用

JR中央線	JR木曾福島駅			約45分
-------	---------	--	--	------

信州大学農学部(大学院総合理工学研究科)



信州大学南信州・飯田サテライトキャンパスへのアクセス

交通案内

車利用の場合

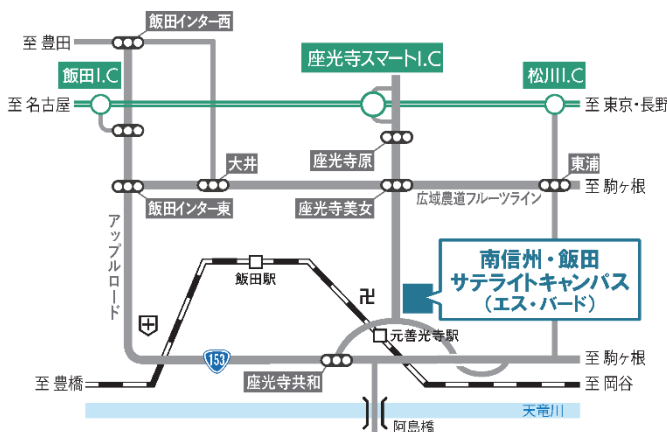
- 東京方面から(約3時間 40分)
初台 IC=中央自動車道=岡谷 JCT=座光寺スマート IC
=エス・バード
- 大阪方面(約3時間 30分)・
名古屋方面から(約1時間 30分)
吹田 IC=名神高速=東名高速=小牧 JCT=
中央自動車道=座光寺スマート IC=エス・バード

高速バス利用の場合

- 東京方面から(約4時間 20分)
バスタ新宿=中央高速バス=高森バス停=タクシー=エス・バード
- 大阪方面から(約4時間 40分)
梅田バス停=高速バス=高森バス停=タクシー=エス・バード
- 名古屋方面から(約2時間 20分)
名鉄バスセンター=高速バス=高森バス停=タクシー=エス・バード

電車利用の場合

- 東京方面から(約5時間 10分)
JR 新宿駅=中央本線(特急あずさ)=岡谷駅=飯田線=JR 元善光寺駅=徒歩(8分)=エス・バード
- 名古屋方面から(約3時間)
JR 名古屋駅=東海道新幹線=JR 豊橋駅=飯田線(特急伊那路)=JR 飯田駅=タクシー=エス・バード



プログラムに関する問合せ先
 信州大学南信州・飯田サテライトキャンパス (エス・バード)
 〒395-0001 飯田市座光寺 3349-1
 Email landscape@shinshu-u.ac.jp
 ホームページアドレス [https://www.shinshu-](https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/graduate/landscapeplanning/)
[u.ac.jp/faculty/agriculture/graduate/landscapeplanning/](https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/graduate/landscapeplanning/)

入試に関する問合せ先
 信州大学大学院総合理工学研究科【農学専攻】入試事務室
 〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304
 TEL 0265-77-1310 FAX 0265-77-1313
 ホームページアドレス
<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/>
 発行 2022年9月 編集 信州大学大学院総合理工学研究科【農学専攻】入試事務室